



2021年5月26日



持続的に成長する企業を目指し、「30% Club Japan」に加入 「女性執行役員比率 30%」の目標を設定

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一）は、今後さらにダイバーシティ&インクルージョンを加速するため、グループの主要6社*の執行役員に占める女性の割合を2026年2月期までに30%にする目標を新たに掲げるとともに、より多くの女性が様々な場面で意思決定へ参画することを目的に、この度「30% Club Japan」に加入したことをお知らせいたします。

※セブン&アイ・ホールディングス、セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、そごう・西武、ヨークベニマル、ヨークの6社

■ご参考：「30% Club Japan」について

企業の持続的成長や価値向上を目指し、重要意思決定機関および役員に占める女性割合を高めることを目指した世界的なキャンペーンの日本における活動母体。2019年より活動を開始。

「30% Club Japan」ホームページ URL：<https://30percentclub.org/about/chapters/japan>

【トップメッセージ】

当社グループを取り巻く環境が急激に変化し、お客様も多様化するなか、多様な価値観による経営判断が極めて重要と考えます。この度、「女性執行役員比率 30%」という新たな目標を設定し、「30% Club Japan」に加入することで、セブン&アイグループのダイバーシティ&インクルージョン活動、とりわけ女性の活躍推進に関する取り組みを強化します。これまで以上に、お客様の暮らしになくてはならないグループを目指し、グループ全体で社員一人ひとりが働きがいを実感しながら生き生きと活躍できる企業風土を醸成してまいります。

株式会社セブン&アイ・ホールディングス 代表取締役社長 井阪 隆一

セブン&アイグループ ダイバーシティ&インクルージョン 新たな取り組み

「女性エンカレッジメントセミナー」の開催

管理職候補となる女性社員の育成を目的に、本年4月より「女性エンカレッジメントセミナー」を開催しております。社長をはじめとする経営層からの講話や、グループディスカッションを通じて、参加者の今後の自律的な学びと挑戦を後押しします。グループ横断で実施することで、経歴や職種なども多様な参加者が集まり、シナジーが活かせると考えています。全国各地から参加可能なオンライン形式で半年にわたって開催します。

【開催概要】

- ・時期：2021年4月～9月（毎月1回）
- ・対象者：グループ19社約60名の管理職候補の女性社員
- ・内容：グループの経営方針、グループの理念・歴史、SDGsへの貢献、商品戦略、DX戦略等

【第1回セミナーの内容】

4/22(木)に開催した第1回セミナーでは、社長の井阪より、部課長職時代の挑戦にまつわるエピソードや、女性社員への応援メッセージが話されました。講話を受け、グループ事業会社の垣根を越えて、参加者による活発な意見交換が行われました。

セブン&アイグループのダイバーシティ&インクルージョンに関するこれまでの取り組みは、こちらをご覧ください。

■セブン&アイ経営レポート（2021年2月3日版）：

https://www.7andi.com/ir/file/library/mr/pdf/20210203_all_a.pdf

以上